



第117期

中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

浅香工業株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜りまして、誠に有難く厚く御礼申しあげます。

ここに当社第117期中間期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の報告書をお送り申しあげます。よろしくご高覧のほどお願い申しあげます。

当中間期の概況

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が国内外に大きな影響をもたらし、緊急事態宣言は解除されましたが、新規感染者数は高止まりし、収束時期の見通しが立たない先行き不透明な状況となっております。

このような情勢下におきまして、当社も緊急事態宣言中は、3密を避けるために操業時間短縮の実施や不要不急の社外への外出禁止等の感染拡大防止に努めました。緊急事態宣言解除後も、対面による十分な営業活動が組めない中、できる限り拡販に努力してまいりましたが、売上高は4,113百万円（前年同期4,330百万円）となりました。

利益面につきましては、先行き不透明な状況において役員報酬のカットや従業員賞与の減額、自粛による人件費の低減、営業活動に係る諸経費の減少等により、営業利益は115百万円（前年同期99百万円）、営業外収益として雇用調整助成金20百万円等があり、経常利益は147百万円（前年同期112百万円）、特別損失として新型コロナウイルス感染症による損失14百万円を計上した結果、中間純利益は88百万円（前年同期74百万円）となりました。今後の業績につきましても、景気減速の見通しによる設備投資への意欲低下等の影響が懸念されます。

中間配当金につきましては、今後の経営環境など諸般の事情を勘案し、勝手ながら見送らせていただくことにいたしました。

株主の皆様には、誠に申し訳なく存じますが、ご了承を賜りますようお願い申しあげます。

次にセグメント別の業況についてご報告申しあげます。

生活関連用品

ショベル類につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、公共工事関連の一部休止もありましたが、緊急事態宣言中の巣ごもり需要により量販店市場における売上が増加し、国内向け売上高は377百万円（対前年同期比6.9%増）となりました。輸出においては、コロナ禍の影響で輸出先での輸出入業務の休止の影響等もあり、売上高は30百万円（対前年同期比55.6%減）となり、ショベル類全体の売上高は407百万円（対前年同期比3.4%減）となりました。

また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、ショベル類同様、生活様式の変化による量販店市場の好調な需要もあり、売上高は2,424百万円（対前年同期比5.2%増）となり、生活関連用品全体の売上高は2,832百万円（対前年同期比3.9%増）となりました。

物流機器

業界内における設備投資は、依然として先行き不透明な状況が続くと予想されます。拡販策の展開に努力しましたが、売上高は1,281百万円（対前年同期比20.1%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症が国内外に大きな影響をもたらし、緊急事態宣言の解除後も依然として新規感染者数が再び増加するなど、収束時期の見通しが立たない先行き不透明な状況となっております。

当社といたしましては、昨年の記録的な暖冬の影響で、市場の除雪関連用品の流通在庫も残っており、早期受注分は期待ができないことに加え、コロナ禍の影響により、輸出や設備投資等についても懸念材料が多く、厳しい状況になることが予想されます。このような状況の中、感染予防策を徹底したうえで、引き続き基盤事業の強化と拡大を図るため、まずは主要販売先への営業戦力アップと新規販路、新規市場開拓に取り組み、また、既存製品の改良改善をはじめツールの軽量化・地域性や特殊用途の機能性を重視した製品開発により、売上拡大と収益性の強化を図り、全社を挙げて業績向上に邁進する所存であります。

なお、通期の業績見通しにつきましては、売上高8,000百万円、営業利益90百万円、経常利益120百万円、当期純利益63百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

中間貸借対照表

(2020年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部	千円	負 債 の 部	千円
流 動 資 産	4,760,472	流 動 負 債	2,685,690
現金及び預金	856,864	支払手形及び買掛金	1,773,342
受取手形及び売掛金	1,312,614	短期借入金	632,776
電子記録債権	992,950	未払法人税等	44,927
商品及び製品	1,292,123	賞与引当金	47,500
仕掛品	77,212	その他	187,144
原材料及び貯蔵品	124,679	固 定 負 債	609,000
未収入金	58,147	社 債	300,000
その他	46,879	長期借入金	90,380
貸倒引当金	△1,000	退職給付引当金	104,900
固 定 資 産	1,576,043	その他	113,720
有形固定資産	345,025	負 債 合 計	3,294,691
無形固定資産	14,492	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	1,216,525	株 主 資 本	2,661,316
投資有価証券	923,943	資 本 金	829,600
その他	293,047	資 本 剰 余 金	509,408
貸倒引当金	△465	利 益 剰 余 金	1,409,217
資 産 合 計	6,336,516	自 己 株 式	△86,908
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	380,508
		その他有価証券評価差額金	370,412
		繰延ヘッジ損益	10,095
		純 資 産 合 計	3,041,824
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	6,336,516

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(2020年4月1日から
2020年9月30日まで)

科 目	金 額	
	千円	千円
売 上 高		4,113,545
売 上 原 価		3,104,662
売 上 総 利 益		1,008,883
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		893,806
営 業 利 益		115,077
営 業 外 収 益		
受 取 配 当 金	10,892	
雇 用 調 整 助 成 金	20,621	
そ の 他	10,891	42,405
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	4,547	
手 形 売 却 損	1,970	
電 子 記 録 債 権 売 却 損	838	
そ の 他	2,137	9,493
経 常 利 益		147,988
特 別 損 失		
新型コロナウイルス感染症による損失	14,995	14,995
税 引 前 中 間 純 利 益		132,993
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		35,000
法 人 税 等 調 整 額		9,267
中 間 純 利 益		88,725

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

役員

(2020年9月30日現在)

取締役会長	古賀秀一郎
代表取締役社長	岡田実
常務取締役	河本幸博
取締役	山本信男
取締役	菅浩範
取締役	小原誠
取締役(常勤監査等委員)	林弘章
社外取締役(監査等委員)	中務正裕
社外取締役(監査等委員)	田中宏明

会社の概況

(2020年9月30日現在)

創 業 1893年5月5日
設 立 1931年11月25日
資 本 金 829,600,000円
従 業 員 数 145名
事 業 所

本 社 〒590-0982
お よ び 工 場 堺市堺区海山町2丁117番地
電話 (072) 229-5227 (代表)
(072) 229-5137 (代表)

関 東 支 店 〒331-0823
さいたま市北区日進町3丁目426-1
電話 (048) 657-8358 (代表)

北 海 道 支 店 〒067-0051
北海道江別市工栄町20番地の1
電話 (011) 383-3136 (代表)

名 古 屋 支 店 〒486-0941
愛知県春日井市勝川新町3丁目4番地
電話 (0568) 32-3766 (代表)

福 岡 支 店 〒812-0016
福岡市博多区博多駅南5丁目19番7号
電話 (092) 471-6185 (代表)

茨 城 物 流 セ ン タ ー 〒300-0504
茨城県稲敷市江戸崎甲1015-1
電話 (029) 892-8595 (代表)

主要な事業内容

生活関連用品

ショベル類

ショベル、スコップ、スベード

アウトドア用品類

園芸用具

工事・農業用機器類

土木・建築工事用機器、農具、木工製品

物流機器

電動移動棚、回転ラック、重・中・軽量ラック、搬送用具、
店舗什器

株式の状況

(2020年9月30日現在)

- | | |
|------------|------------|
| ① 発行可能株式総数 | 4,000,000株 |
| ② 発行済株式の総数 | 1,037,080株 |
| ③ 単元株式数 | 100株 |
| ④ 株主数 | 926名 |
| ⑤ 大株主 | |

当社の大株主の状況は以下のとおりであります。

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
浅 香 工 業 取 引 先 持 株 会	107千株	11.14%
株 式 会 社 関 西 み ら い 銀 行	45	4.74
ア サ カ 従 業 員 持 株 会	39	4.09
株 式 会 社 み な と 銀 行	38	3.97
三 菱 ロ ジ ス ネ ク ス ト 株 式 会 社	34	3.55
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	32	3.33
日 本 伸 銅 株 式 会 社	30	3.12
浅 香 佳 子	28	3.01
浅 香 肇	27	2.90
株 式 会 社 西 沢 材 木 店	25	2.64

- (注) 1. 当社は自己株式を76,324株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 持株数および持株比率は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会開催時期	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市内において発行する産経新聞に掲載いたします。 インターネットホームページ https://www.asaka-ind.co.jp/

株式に関するお手続きについて

①証券会社等の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、株式に関するお手続きが異なりますので、当該窓口にお問合せください。

①証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○郵便物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
○住所・氏名等のご変更 ○単元未満株式の買取請求 ○配当金の受領方法・振込先のご変更		口座を開設されている証券会社等に お問合せください。

②特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の 口座管理 機関	〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
○郵便物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ		株主名簿 管理人